

# 幸せのカタチ

～本当の幸せとは？～

恵庭市立恵み野中学校 3年3組

渡邊 七洋



# 目次

調べるにあたって	p1~2
第1章 貧困の定義	3~23
1.貧困とは？	3
・ホセ・アルベルト・ムヒカ・コルダノ	4
2.世界各国の貧困状況	5
・ストリートチルドレン	6
・貧困(地図)	7
3.飢餓人口	8
・飢餓人口(地図)	9
4.紛争	10~13
・貧困国はなぜ貧しさから抜け出せないのか？	14
5.世界の就学率・識字率	15
・就学率(地図)	16
・識字能力(地図)	17
・JICAとは？	18~20

・JICA説明会&座談会 2017.3.26 札幌市	20~21
・受入国(地図)	22
<b>☆まとめと考察</b>	23
<b>第2章 日本の貧困</b>	24~32
1. どうして日本は貧困になったのか？	24~26
2. 日本の進学率	26~28
・奨学金制度	29
<b>☆まとめと考察</b>	32
<b>第3章 本当の豊かさとは？</b>	33~43
1. 世界幸福度	33~35
・幸福度ランキング	
2. 日本における途上国支援	36~40
・JICA体験インタビュー 2017.8.4 恵庭市	41~43
<b>第4章 まとめと考察</b>	44~46
・～幸せのカタチ～	
<b>参考文献</b>	

# 調べるにあたって

私はこれまでの調べる学習において、宗教や医療について深く調べてきました。宗教については祖父が亡くなったことがきっかけで人の死というものの対してより身近に感じることで生きることへの大切さを学び、医療については病気のことや国外の医療活動を通じて世界中で苦しんでいる人々を救おうと頑張っている方々が世界中にたくさんいることも知り、とても刺激を受けました。

しかし援助を待っているのは医療だけでなく生活の基盤となるものや教育などさまざまな分野で不便なことが多いというのも現状で、同時に物があふれて不自由のない生活を送っている私はなんて幸せなんだろうと思いました。けれど物があふれて不自由のない生活は果たして本当に幸せなのだろうか？と疑問を抱ききっかけとなったのが・・・

## ～ホセ・ムヒカの言葉～

2012年6月20日から22日までの3日間、ブラジルのリオ・デジャネイロで国連の持続可能な開発会議(Rio+20)においてウルグアイのホセ・ムヒカ氏は次のように語りかけました。

「貧乏な人とは少ししか物を持っていない人ではなく、無限の欲がありいくらあっても満足しない人のことだ」

日本という国は私が知っている限りでは経済成長と常に何かを満たそうと欲ばかりが先行する、そんな国だと思っていたため、この言葉は本当に衝撃的でした。欲を満たすために何か目標を持ったり、働いたり勉強することは当たり前のことだと思っていたのでそれが豊かさをはかるものだと思っていました。豊かさ＝幸せとは言わないのか？本当の幸せとは何なのか？今回の調べる学習のテーマとして私なりに調べてみることにしました。

# 第1章

## 貧困の定義



# 1. 貧困とは？

2016年4月5日、「世界でいちばん貧しい大統領」と呼ばれた前ウルグアイ大統領 ホセ・ムヒカ氏(ホセ・アルベルト・ムヒカ・コルダノ氏/Jose Alberto Mujica Cordano)が初来日し、4月7日に東京外国語大学で講演を行いました。前半では、人生を楽しく生きるための時間の重要性や、モノが過剰にあふれてしまった現代の経済における問題点について説きます。講演の中で、ムヒカ氏は「地上にあるもっとも重要なものは“愛”」であるということ、「貧困というのはモノの問題ではなく、一番大きな貧困は孤独」だと語りました。

「他人のために何かできたら、自分も幸せに」

### 「世界で一番貧しい大統領」東京で講演

貧乏を暮らしよりから「世界で一番貧しい大統領」と呼ばれた前ウルグアイのホセ・ムヒカ前大統領(80)が初来日した。7日、東京外国語大学(東京都府中市)で「日本人は本当に幸せですか？」と題して講演し、「一番大きな貧困は孤独です。心の豊かではない」と、とつとつと語った。

会場では約400人の学生らが聴いた。ムヒカ氏は講演で「重要なのは、大切な時間を奪うために制限をつけること」と人生観を披露。タックスヘイブン(租税回避地)をめぐる問題が明るみに出た「パナマ文書」にも触れ、「自分の資本を増やすためだけに税金を使っている人がいる。ほかの大切なことと、若い人たちは関わらなければならない」と批判した。

また、政治に関して「日本では、若者の30%ぐらいしか投票にいかない」と語り、「不平ばかり言うのではなく、同じ気持ちを持つ人とまとまって何かをしなければならぬ。それが人生に意味を与えること」と参加を呼びかけた。

学生らとの質疑で、「金銭が幸福を感じられる世界の現実は難しい」となど感嘆する声には、「他人のために何かできたら、自分の家族も幸せになる」と答えた。

聴講した4年生の太田悠希さん(22)は「精神的な幸せを求めて、就職活動をしていることに気づいた。本当の幸せとは何かを尋ねるきっかけになった」。

ムヒカ氏は2015年の国連会議での



演説が反響を呼び、それらを取り上げた記事の掲載で来日した。  
(野上英文、写真は読山卓弥)

④ デジタル版に掲載

朝日新聞 朝刊 2016年4月8日 13(国際)

※ホセ・アルベルト・ムヒカ・コルダノ(1935年5月20日～)

ウルグアイの政治家。2009年11月の大統領選挙に当選し、2010年3月1日より2015年2月末までウルグアイの第40代大統領を務めた。バスク系ウルグアイ人。

「世界一貧しい大統領」といわれている理由としては、彼は個人資産をほとんど持たず、収入の9割を寄付しているため、貧しい生活を送っているからです。

国の最高権力者は、一般的に裕福とされています。各国の経済状況に違いがあるとはいえ、少なくとも平均的な国民よりは豊かであるはず。そんな「最高権力者」のイメージをくつがえすような暮らしをおくるホセ・ムヒカ氏。彼は、首都モンテビデオ郊外にある小さな農場に住んでいます。お世辞にもきれいな家とは言えません。未舗装の道路を、所有する1987年製のビートルでガタゴト走って街へと出かけます。庭に洗濯物を干し、井戸から水を汲む。その気になれば、高級マンションで暮らすことも可能です。しかしムヒカ氏はその生活を望んでいません。大統領の月収は日本円で約97万円、同国の平均月収は約6万円。ムヒカ氏が、いかに豊かか容易に理解できるはずですが、しかし彼はそのほとんどを寄付し、同国の平均年収しか手元に残さないそうです。理由は、自分が得たお金を貧しい人と企業家のために役立ててもらいたいから。彼が国民から支持を受けるのも頷けます。

「『世界一貧しい大統領』と呼ばれている。でも、自分では貧乏とは思っていない。本当に『貧しい人』は、せいぜい天を暮らすためのだけに、働くのだ。そして常に何でもを成しがる。『もっと！ もっと！』と。多くの財産を持たない人は、財産を維持するために奴隷のように働き続ける必要がない。財産はなくても、自分のための時間がある。これは誰にでもできる自由な選択だとムヒカ氏は話しています。



Shirutoku.info



## 2. 世界各国の貧困状況

一言で「貧困」といっても、国によってその状況が大きく違ってきます。また同じ国の中でも1人ひとり状況が異なっています。しかし、すべてに共通することとして“貧困の中、人は自分の力だけでは生活できない”“その状況から抜け出す機会がほとんどない”などがあげられます。

貧困には2種類の定義があり、1つは「絶対的貧困」。これは生命を維持するために最低限必要な衣食住が満ち足りていない状態のことを指し、例えば途上国において飢餓で苦しんでいる子供や、ストリートチルドレンはこれにあたるといえます。

もう1つの定義は「相対的貧困」。これはその地域において「普通」とされる生活を享受することが出来ない状態のことを言い、この場合「貧困」であるか否かはその人が生きている社会の「普通の生活」との比較によって相対的に判断されます。「貧困」の基準がその人の生きている国・地域・時代等によって変化することが「相対的貧困」との一番の違いです。

### ※ ストリートチルドレン

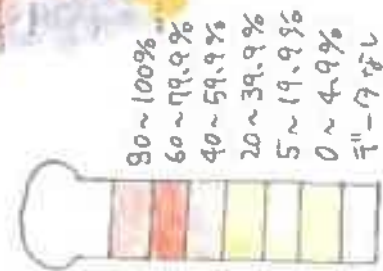
都市の路上で寝泊まりをしたり、生きるための活動をしている子供たちの総称。正確な人数は把握されていないものの、世界に1~1.5億人以上のストリートチルドレンがいると推定されている。ストリートチルドレンの人数は公式の国勢調査や人口調査の結果には含まれておらず、存在が把握されていない子供たちが大半である。世界の子供人口が約16億、そのうちの8.4%がストリートチルドレンと推定されている。



[Volunteer - platform . org / street](http://Volunteer-platform.org/street)

# 貧困

極度の貧困は  
ほとんどの場合で  
農村地域で  
見られるが都市の  
スラムでも  
見られている



1日の生活費2ドル未満で  
くらす貧困者数の割合



所得のほかに、生活に必要なもの  
サービスが不足している「貧困」は、  
あらゆる場所で見られる問題だ。  
1980年代以来、世界の貧困者数  
は減ってきたが、世界の銀行が  
定めた国際貧困ライン（1日の生活費  
1.25ドル）未満の生活を送っている人  
は依然として非常に多い。貧困とは、単に  
所得の低さで表せる問題ではなく貧困  
状態にある人びとは高い医療や教育を受けづらく難しい。  
健康状態が悪かったり教育の程度が低かったり  
すれば所得を増やすことがますます難しくなるこ  
とが、寧ろ寧ろした状態は「貧困の悪循環」と呼ばれている。

### 3. 飢餓人口

● WFPによると「世界にはすべての人々が食べるのに十分な食料がある」にもかかわらず世界には飢餓問題が存在しており、飢餓問題は特にサハラ以南のアフリカ、南アジアに集中しています。その原因としては洪水や干ばつといった自然災害をはじめ、異常気象、紛争、経済的な低迷、食料価格高騰などが挙げられます。こういった状況を受け、国連の世界首脳会議(国連ミレニアム・サミット)で採択された「ミレニアム開発目標」では「極度の貧困と飢餓の撲滅」が目標に掲げられ、現在では飢餓に苦しむ人々の数は減ってきています。しかし人口の半数以上が飢餓状態にある国も存在し、まだまだ課題は残っています。

#### ※WFP

貧困と飢餓の撲滅を目指して設立された国連の食料支援機関。世界80か国以上に食料支援を行っている。

#### ◎食料援助のいま

WFPは1963年の設立以来、16億人に食料を提供し、418億ドル以上の開発や緊急支援を実施してきました。2014年のエボラ出血熱流行の際にはギニア・リベリア・シエラレオネの医療施設や隔離地域にいる約130万人に緊急食糧支援を行いました。



# 飢餓人口



栄養不足人口の割合

## インド洋

2013年7月、アフリカ連合の加盟国首脳は、国際機関代表、市民社会組織、民間企業、協同組合、農民、青年学衆といった110以上のグループととも、2025年までにアフリカの飢餓を最終させることを宣言した。

## 太平洋

2015年に公表されたFAO (国連食糧農業機関) の年次報告書によると、世界の飢餓人口は7億9500万人で1990~1992年より2億1600万人減少した。8億人を下回ったのは統計開始以来初めて。  
 開発途上国では、栄養不足の割合が1990年の23.3%から12.9%に改善している。しかしその一方でアフリカでは異常気象や自然災害、政情不安、紛争などが原因で、1990年の2倍となる24ヶ国が食糧危機に直面している。



## 4.紛争

戦争で働き手の命が奪われると人々は作物の栽培が出来なくなります。

難民になる場合も多くあります。

国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR) では戦乱を逃れて着の身着のままに国の内外へ移住した難民の支援活動を行っています。

現在UNHCRの支援を受けている難民のおよそ半数はイラクとアフガニスタンの人たちです。またUNHCRではシリアやヨルダンへやってきたイラクからの難民に対しての食料の配給や健康管理、教育の支援なども行っています。

昨年調べる学習のテーマにしたMSF(国境なき医師団)の田辺康先生とはその後ずっとメールで近況を報告していたので、今回の調べる学習のテーマを決めるにあたり、相談したりアドバイスをいただきながらMSFの活動についても色々教えてくださいました。

七洋さん、こんにちは。元気でやっていますか？私は6月にイラクに来ています。紛争で貧しい国です。たいていMSFは貧しい国でミッションを行っていますよ。イエメン・南スーダン・中央アフリカ・コンゴ・シリア・・・どこもかしこもGDPとか最悪です。

MSFは医療専門のNGOですから多くの患者さんを救ってきました。それから真実を伝える努力を世界に対して行ってきました。元々医者とジャーナリストが始めたNGOですからね。でも医療と多少の報道活動、それだけでそれがどれだけその国の行く末に影響するのか？多くは大した影響を与えることは出来ません。それだけに無力感を感じることも多いですね。しかも日本に帰ってきててもそれほど評価してくれる人はたくさんいません。「変わり者」くらいに思われてしまいがちです。

救いはこういう活動をすることでまず自分の心が救われ、何か良いことを出来たなという充実感が生まれること、それから平和のことをいっぱい考えるようになること、あと一緒に働いた世界中の仲間たちとその充実感を共有できること、さらに訪れた国の人たちとも友達になったり尊敬し合うようになったり日本人は良いなと思われたり、良い人間関係がいっぱい生まれることです。



[trt.net.tr/japanese/shi-jie/](http://trt.net.tr/japanese/shi-jie/)

※イラクのモスルでテロ組織 DEASH (ISIL) に対し続いている軍事作戦のために、自宅を放棄した人々の数は33万5000人に上った。

DEASH から解放されたモスル東部と南部に帰還した内部移民の数は、8万1000人となった。イラク赤十字の関係者イヤディ・ラフィド氏は、アナトリア通信に行った発表で、モスルの西部で起きている軍事衝突のために、住んでいた土地を失われた民間人の置かれた状況は次第に悪化していると述べた。ラフィド氏は、「軍事衝突が続いている地域から逃れる人々の数は極めて多い。悪天候が、今ある危機的状況をさらに悪化させている。軍事衝突が起きている地域から逃れようとする民間人が安全な地域とキャンプにたどり着けるよう、活動が何時間も、ときには何日間も続けられている。」と語った。イラク政府軍は2014年6月から現在までテロ組織 DEASH (ISIL) の手中にあるモスルの解放のために、2016年10月17日に軍事作戦を開始していた。モスル東部を1月末に完全に陥落させたイラク政府軍は、2月19日から現在までモスル西部を DEASH から解放するために作戦を続行している。

(2017年3月20日)

昨年の調べる学習に引き続き、今年も田辺先生からのメールには今だけでなく時間をかけて考えたいと思うようなことがたくさん書かれていま

した。イラクの紛争の中での医療活動には動画で送られてきたものもあり、そこには絶えず爆撃が繰り返されており、病院の上をミサイルが飛んで行って活動中の病院は戦争の前線から1.5kmしか離れていない、そんな命の危険と背中合わせの環境で患者さんを救いたいという気持ちだけで私には出来るのか？紛争とは無縁、まして貧困なんて経験したことがないのでなかなか気持ちを理解することは難しいですが、毎日生きることが当たり前とはいえない環境で生活している人たちはどういうことを夢見て、何を目標にして生きているのかとても疑問に思うことがあります。しかし田辺先生に送っていただいた写真の中に写っている人たちの表情はとても目が印象的で子供から大人までどの人もキラキラしていて精一杯生きているんだな。というのが伝わります。

MSFの活動期間が終われば日本に帰国する田辺先生は日本での便利な生活、自由で豊かな生活も知っているはずなのでやはり日本にいるときの方が幸せを感じるのか？田辺先生にとって幸せとはどういうものなのか？ということを直接たずねてみると次のような返事をいただきました。

幸せって何かは難しいですよ、貧困や戦争が幸せをぶち壊すことはよくあるし、想像することも簡単です。しかし、経済的な豊かさや平和もまた幸せを失う原因になります。例えば、この日本です。いじめやいじわるがはびこり人々のつながりは表面的です。

私はMSFに行くことでも心が救われます。日本に帰ると辛いです。

大変なテーマを選びましたね。いろんなことを調べて考えてみてください。





# モスル避難民 消えぬISの恐怖



【ハジル（イラク北部）】  
 藤田航二（以下略）  
 かくく生きて  
 来て、無我夢中でアクセル  
 を踏み続けた。家賃職人  
 のウアドル・イブラヒムさ  
 ん（39）が振り返った。過激  
 派組織「イスラム国（IS）」  
 が住民を「人間の盾」として  
 使っている。モスルから

イラク北部モスルから逃れ、避難民キャンプに身を寄せる20代の女性と幼い子供（イラク北部ハジルで1日、藤田航二撮影）

と見られる銃弾が降り注いだ。数十メートルを歩く男性が上半身から血を噴き出し、倒れた。イブラヒムさん一家は全速力で逃れた。

モスルではイラク軍によるIS掃射作戦が「最終段階」に入ったという。だが「解放されても戻る気にならない」。イブラヒムさんは目を伏せつぷやいた。

「常に監視されていた。気温40度を超える酷暑の中、避難民キャンプのテントで幼子を抱きかかえる20代の女性はIS支配下での暮らしを語った。住民が公開処刑されるなど、いつ殺されるか分からない毎日。「恐怖が体に染みついて、離れない」。疲れ切った声だった。



IS支配 脱出の家  
 過激派組織「イスラム国（IS）」が支配するイラク北部モスルで、避難民キャンプに身を寄せる20代の女性と幼い子供（イラク北部ハジルで1日、藤田航二撮影）

毎日新聞 朝刊 2017年7月4日 7(社会)

朝日新聞 朝刊  
 2017年5月22日  
 14(国際)

日本で生活することの方がはるかに便利で自由なので正直言ってこの答えには驚きました。日本に帰ると辛いと感じるということは便利さや自由のない生活に豊かさを求めていないのかもしれない...  
 では豊かさってどんな基準で決まるのだろうか???

## ◎貧困国はなぜ貧しさから抜け出せないのか？

田辺先生のようにMSFなど国際的な活動によって、支援を受けている国々はたくさんあり、経済成長を遂げて豊かになる国も増えています。その一方で非常に貧しい国もまだまだあり、そこでは国民の多くが1日2ドル以下で生活しています。豊かな国々と貧しい国々の格差は広がるばかりで、加えて国内でも国民の間の格差が大きくなっており、金持ちと貧乏人の格差がどんどん広がりその富は一部に集中し、この不平等な状況が国対国のみならず、1つの国の内部でも緊張を生み出し、紛争につながってしまうという悪循環を生み出す原因になっているのではないかと思います。

国の発展のための手段を窮乏でしか解決できないのは教育の欠如も関係しているのではないかと





## 5. 世界の就学率・識字率

読み書き・計算ができると情報や文化へアクセスができ、良い仕事に就くことが期待できる上、自国で政治活動に参加することも出来ます。教育のおかげで人は自分の権利を知り、それを守れるようになります。教育によって選択する力が与えられ、人はより自由になります。教育は貧困に打ち克つことのできる最も強力な手段の一つといえます。

実際教育の欠如は貧困の結果というだけでなく、原因の一つでもあり、さらには貧困から抜け出せなくさせるものでもあります。2000年以降世界で初等教育を受ける子供の数は増えていますが、それでもまだ7200万人以上の子供たちが学校に行っていないという実態です。教育から排除された主な犠牲者は女子と少数民族や最貧困層出身の子供たちです。

この状況がいつこうに改善されないのは物資の不足(教科書やノートなど)と学校不足、そして優秀な教員が不足しているからです。1990年代先進国からの融資を得るために途上国の多くが緊縮財政を強いられ、将来の教師を要請する学校を閉鎖した結果、現在アフリカでは400万人の教師が不足しているといわれています。

# 就学率



インド洋

- 95~100%
- 90~94.9%
- 86.9~89.9%
- 80~86.9%
- 70~79.9%
- 35~69.9%
- ゼロ

初等教育の  
純就学率

サハラ砂漠以南  
のアフリカの地域  
では、小学校を  
卒業した子供は  
全体の67%である

太平洋

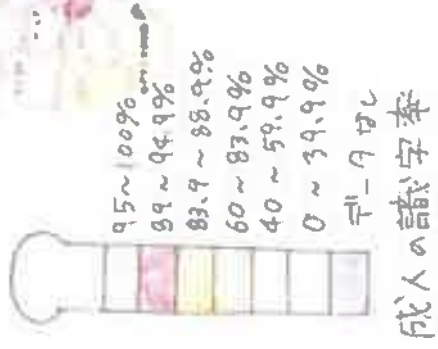
教育を受けることで子供たちは  
社会に参画し、仕事を見つけることが  
できる。就学率は上がってきているが  
いまだに多くの子供たちが基本的な  
教育を受けられずにいる。初等教育が  
受けられないのは、多くの理由がある。  
学校が遠くて通えなかったり、学校の  
低かたりする場所がある。また、学費が  
高かたり、子供の労働や収入が家に  
とって必要であったりして教育を受けられない  
こともある。こうした問題を解決し、すべての  
子供たちが質のよい教育を受けられるように  
する必要がある。持続可能な開発と貧困緩和の土台となる。

大西洋

# 識字能力



読み書き  
できぬ成人の約  
64%は  
女性である



太平洋  
- エアスコヤ国連により読み書き  
(識字)能力の向上運動がなされ  
てきた結果、人びとの識字能力は  
大きく向上した。ニニ40年で、世界で  
読み書きのできぬ人の数は半分までに減った。  
しかし、いまだに読み書きのできない  
人は8億~10億人いるとされている。  
読み書きができなると、その人の健康や  
雇用に影響をおよぼすニヒがあるほか職業言語の障を  
受ける際にはより高い費用が必要となる。  
非識字率が高いと、その国の経済成長の士またげとなり、  
教育に便われろる資金が減少、不十分な教育と貧困の  
悪循環が繰り返されていくニヒがある。

日本ではこういった人たちを支援するためにさまざまな活動を行っていますが、その中の一つにJICA(独立行政法人国際協力機構)による開発途上国への国際協力の活動に興味があったので札幌で行われた活動報告会に参加してきました。

## 【JICAとは?】

JICAボランティアとは「お互いの価値観・生活様式・文化を尊重し、直接ふれあい、交流しながら、貧困問題、環境問題などその国の社会の抱える問題に取り組み、経済や社会の発展に貢献することを目的としたボランティア」です。

### 【1】JICAボランティア事業の目的

- ・開発途上国の経済・社会の発展、復興への寄与
- ・異文化社会における相互理解の深化と共生
- ・ボランティア経験の社会還元

### 【2】JICAボランティア事業の歩み

1965年、青年海外協力隊の初代隊員がラオスに派遣されてから、50年が過ぎ、これまで約5万人が世界88か国でボランティアとして活動してきました。青年海外協力隊のほかにも、シニア海外ボランティア、日



系社会青年ボランティア、日系社会シニアボランティアが創設され、幅広い世代がJICAボランティアに参加しています。

### 【3】4種類のJICAボランティア

JICAでは応募の年齢と活動する地域・コミュニティにより、4種類のボランティア事業を実施しています。

種類	青年海外協力隊	シニア海外ボランティア
概要	アジア・アフリカ・中南米・大洋州・中東の人々のために、自分の持っている技術や経験を生かしてみたい。そうした強い意欲を持っている方を派遣し、支援するのが青年海外協力隊/シニア海外ボランティア事業です。現地の人々と同じ言葉を話し、ともに生活・協働しながら開発途上国の国づくりのために協力しています。	
活動分野 職種(例)	コンピュータ技術、小学校教育、理科教育、野菜栽培、看護師、感染症・エイズ対策、障がい児・者支援、自動車整備、電気通信、品質管理、コミュニティ開発、青少年活動、スポーツ全般など	
募集期/ 派遣期間	春募集・秋募集の年2回/原則2年間※	
対象年齢	20歳～39歳	40～69歳

種類	日系社会青年ボランティア	日系社会シニアボランティア
概要	中南米の日系人社会で、自分の持っている技術や経験を生かしてみたい。そうした強い意欲を持っている方を派遣し、支援するのが日系社会青年ボランティア/日系社会シニアボランティア事業です。日本人、日系社会の人々とともに生活・協働しながら、中南米地域の発展のために協力しています。	
活動分野 職種(例)	日本語教育、野球、家畜飼育、経営管理、ソーシャルワーカー、保健師など	
募集期/ 派遣期間	春募集・秋募集の年2回/原則2年間※	



対象年齢	20歳～39歳	40～69歳
------	---------	--------

※派遣期間が1か月～1年未満の短期ボランティア制度もあります。年4回の募集

#### 【4】応募・選考・派遣までの流れ

長期ボランティアの場合、応募後約2か月間の選考を経て、合格者が決定し、同時に派遣時期と派遣国も決定します。合格者は派遣前に訓練を受けてから出発します。

#### ～JICA説明会&座談会 2017.3.26 札幌市～

私が参加したのは医療系職種で活動してきた方による活動内容の報告と個別に相談や質問を受け付ける座談会形式の説明会で、実際に看護師の技術顧問を長い間されてきた女性の方がこれまでの派遣先で経験されてきたことをスライドを使って細かく丁寧に話してくださいました。座談会では色々な職種で活躍されてきた方がたくさんいて、そこで個別にお話を聞くことができました。アフリカのマラウィ共和国で小学校の理科の先生として派遣されていた村橋裕さんの体験談はとても興味深く、私は村橋さんにJICAに対して疑問に思っていたことをたずねてみました。

**Q1.** 専攻の職種が色々ありますが、それに必要な技術や資格はありますか？もしあれば具体的に教えてください。

**A.** JICAボランティアは現地の人々とともにその国の抱える課題を克服するための協力活動をしているので、何らかの技術や経験、資格を持っている必要があります。しかし、多種多様な職種があって派遣を求められており、自分の得意分野が生かせる職種を自分で選ぶことになるので資格だけにこだわるのではなく、これまでどういうことを経験してきたのか？ということも考える必要があります。

ものづくりが得意であれば、地域の会館で人を集めて裁縫や木工製作を教えたり、料理が得意であれば農家の盛んな地域で農産物を加工し、販売するなど特定の資格を有しない特技や趣味の分野でできることを選んで派遣されていく人たちもたくさんいます。

**Q2.** 派遣されている方は日本で仕事があり、休職していく方が多いのですか？また、帰国してから就職するのであればなかなか難しいと聞いたことがありますが、実際のところはどんな感じなのでしょう？

**A.** 医療従事者の方は休職してJICAのボランティアに参加し、帰国後また仕事に復帰されるというのはよく聞いています。帰国後はこのような報告会や交流会をJICAボランティアの採用に積極的な企業向けに実施したり、ボランティア経験を評価し教員や職員採用時に配慮する地方自治体が増えてきているので社会からも期待が高まっています。

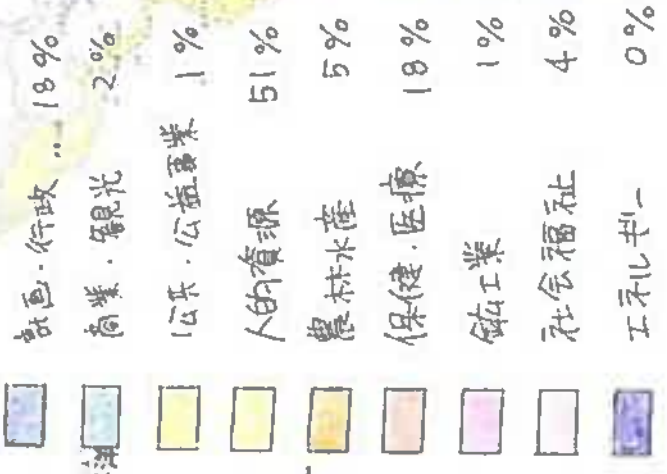
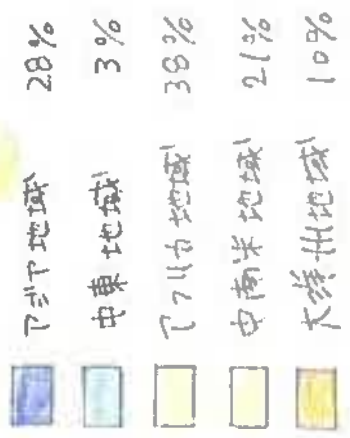
村橋さんのお話を聞くまでマラウィという国はどこにあってどんな国なのか全く知らず、世界の広さを改めて感じました。国民性や文化の違いもあるので授業を生徒が受けて入れてくれるかどうか不安で、おもしろいと感じてもらうためにいろいろ工夫を重ねていたけれど、日本に比べて物が少ないのであるものを集めてその中で工夫をされていたというお話がとても印象的でした。村橋さんも帰国後は小学校の先生として、今もたくさんの生徒に自身の経験をお話されているそうです。

# 受入国

青年海外協力隊員	派遣先	派遣先国	派遣先数	派遣先数
派遣先国	69ヶ国	9ヶ国	72人	5ヶ国
派遣先数	88ヶ国	1,149人	(46人)	
派遣先数	42,105人	1,308人		
派遣先数	19,506人	(52人)		
平均年齢	約28歳	約28歳	約28歳	約28歳

約28歳 (女性)

## 現在派遣中の青年海外協力隊員



## 青年海外協力隊分野別活動現況



### 第1章!まとめと考察

世界にはまだまだ貧困で衣食住もままならず、他の国から支援を受けないと生きることも困難であるという状況の人たちがたくさんいて、その原因が紛争のような人為的な要因によるものも多く、そのような環境で育つと今日を生き抜くことで精いっぱい、子どもが将来に向けて夢や希望を持つことなんて難しいことだろうし、大人がその夢を応援することも心に余裕がない状態でなければ難しいことだと思うので、経済的に豊かでなければ幸せを感じることもなんてできないのではないかと考えていましたが、実際に戦場で医療行為をしている田辺先生が送ってくださった写真に写っている人たちの表情が命の危険にさらされているのにも関わらず笑顔が印象的で、とても幸せそうに見えました。

貧困は教育にも関係があるのではないかという疑問は、間違いないという答えにたどり着きましたが、日本においても同じなのかどうか次の章で調べてみることにします。



# 第2章

## 日本の貧困

# 1. どうして日本は貧困になったのか？

かつての日本の貧困問題は衣食住に不自由した戦後の混乱期を経てその後の経済成長とともに改善しましたが、1970年代以降国民の多くが“一億総中流”と意識するまでに至り、1980年代になると土地の価格や株価がどんどん上がっていったにもかかわらず、実体のないものだったので泡がはじけるように不景気になってしまいました。それまでの好景気をバブル景気と言い、バブル経済崩壊後の1990年代には長い不景気の時期に入り、企業は赤字にならないように何か手を打たなければならずストラや非正規社員を増加させるなど、労働をする上での形態がこれまでと代わり、結果、所得格差を生み出しさらに拡大されることとなりました。

## ○正規雇用者と非正規雇用者の違い

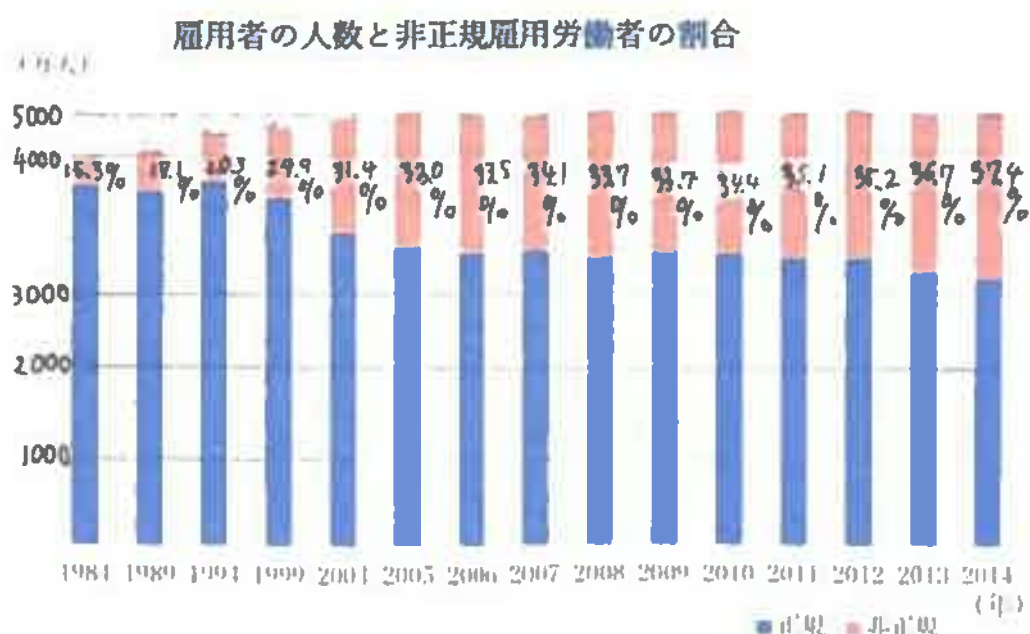
社員の種類には大きく分けて2つあり、正社員と言われる**正規雇用**の人と、**非正規雇用**の人です。非正規雇用の人とは具体的にはアルバイトやパートタイムで働く人、契約社員や派遣社員のことです。契約社員とは1か月や6か月、1年間などと働く期間をあらかじめ決め、それが終わるとあらためて契約をして働く人です。また、派遣社員とは企業の必要に応じて働きたい人を登録している会社から派遣されて働く人です。



朝日新聞 朝刊  
2017年4月22日  
23(くさし)

	働き方	収入	保険
正 規	働く時期の期限を決めないで働く	安定している 非正規雇用者に比 べると多い	社会保険に入るこ とが義務。費用の 一部を会社が負担
非 正 規	働く期間を決めて働くことが多い	安定しない 正規雇用者に比べ ると少ない	社会保険の保険料 を自分で払ってい ることが多い

## ○正規雇用者と非正規雇用者の割合の移り変わり



1990年代初めから景気の悪い時期が続き、非正規雇用者の割合が高まってきました。2015年には働く人のおよそ3分の1が非正規雇用者です。

景気が悪くなると企業がまず行うことは人件費の削減。これは働く人を雇うための給料を減らし、病気やけがをしたときに負担が低くなる健康保険や、仕事を辞めた後に国からもらう年金保険などの社会保険のお金を減らすこと。それにより日本は国自体の下算が少なくなりますます貧困を加速させているのではないだろうか？



## ワーキングプアの増加

### ワーキングプア

フルタイムで働いても十分なお金をもらえずに働いている人のことで、非正規雇用者しかならないのかといえばそういうわけではなく、日本の企業は約99%の割合で中小企業が占めており、売上げが伸びずに借金をしながら経営を続けているところも多くあり、そのような状態の中小企業の正社員になると労働時間が長いのに給料が低く、ワーキングプアになってしまうこともあります。

企業が倒産しないようにするために、人件費を削減したり、非正規雇用者を多く雇ったりするのは当然のことかもしれないが、それではいつか経済や景気が上向きにならないと思う。

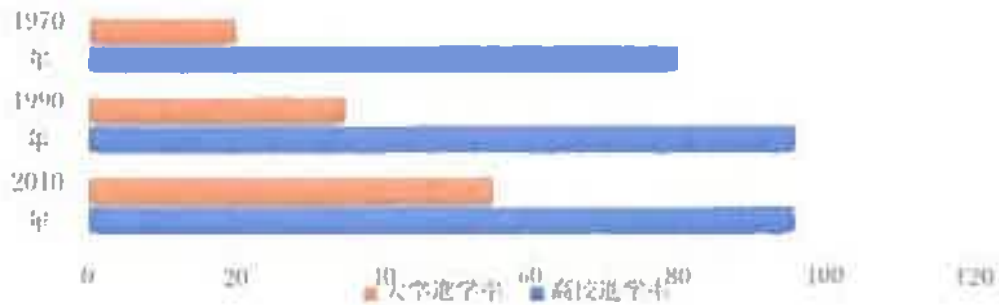
やはり景気と貧困は密接にかかわっているのは間違いないのだが、教育と景気はどのような関係性があるのか次はそれについて調べてみることにする。

## 2.日本の進学率

太平洋戦争が終わってすぐのところまでには、義務教育を終えるとすぐに働くのが当たり前でした。しかし、その後国が豊かになるにつれて高い教育が必要という考えが広まり、高校や大学への進学率が高くなりました。



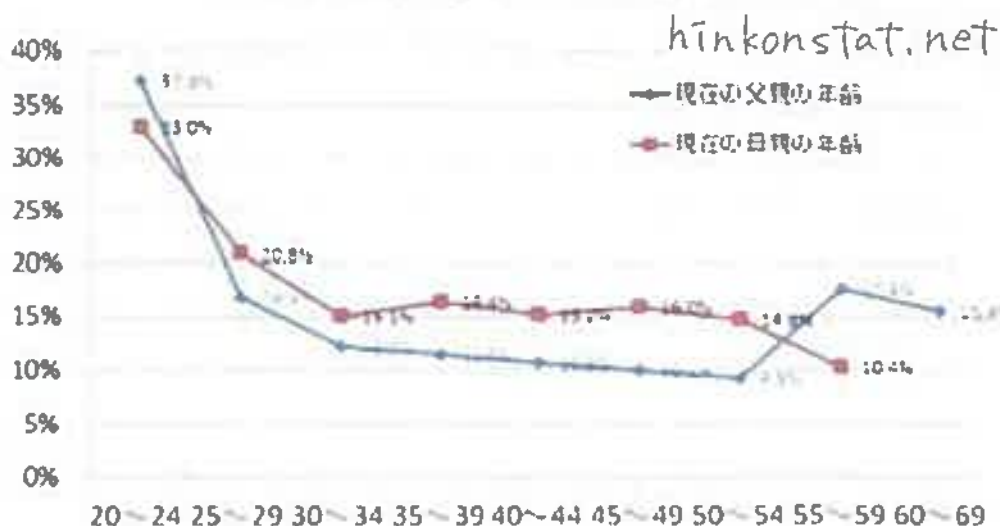
## 進学率ののび



進学率ののびると対照的に日本では子どもの貧困率が上がり続けています。2014年7月厚生労働省は2009年に初めて発表して以降3回目となる貧困率の発表をしました。それによると15.7%、およそ6人に1人、日本全国では320万人以上の子どもが貧困状態にあるということがわかり、これは記録のある1985年以降徐々に増えてきましたが2006年ごろから急速に増加し、改めて子どもの貧困問題への社会的な関心が高まりました。

子どもの貧困率が高いということは、子どもを育てている子育て世代における貧困率も高いのではないかと考え、調べてみると以下のことがわかりました。

父親・母親の年齢別 子どもの貧困率(2012年)



やはり子育て世代でも若いほど子どもの貧困率が高く、世帯における収入の格差もあり、これは先に調べたバブル経済崩壊による雇用形態の変化によって賃金に大きな格差が生まれてしまった結果ではないだろうか？その上教育費の負担が重くのしかかり、小・中学校でいうとランドセルやかばん、制服・教材・上靴に加えて筆記用具の購入は当然のように購入していますが、世界的にみると考えられないような費用の負担となっており、先進諸国の中では最低ランクに位置付けられています。

それ以上に大学の授業料は高騰したまま推移しており、進学率は高くなり、貧困率も上がっているのに授業料が高いまま、むしろ上がっているということにこの国の矛盾さを感じ、貧困率の低下につながってはいかないことを感じざるを得ません。

## ◎奨学金制度

日本の場合、日本学生支援機構が整備している公的な奨学金制度がありますが、いずれも貸与制となっており、給付型の奨学制度も民間や自治体が行っているごく一部に存在するのみです。海外では、給付型を基本とする奨学金制度に加え、生活費を保障する青年手当・学生手当制度を有していたり、公的な住居を整備していたりするところも少なくありません。日本は親からの仕送りやアルバイトに頼るところが多く、就職後に借りていた奨学金の返済をすることになるので、非正規雇用者が多いと返済することも困難になり、社会問題にもなっています。

私も今、進学する高校を選択する時期になっていて友達との会話の中でも頻繁にその話になりますが、高校を決める際に考えるポイントとしてどのようなことがあるのかを友達にアンケートをとってみました。

### 高校を決めるポイント



この内容から見ても経済的な理由が日常的にあがっているのを改めてみると貧困の問題は決して他人ごとではなく身近でも考えられることなのだと思います。

《日本国憲法》

第二十六条

すべて国民は、法律の定めるところにより、その能力に応じて、ひとしく教育を受ける権利を有する。

すべて国民は、法律の定めるところにより、その保護する子女に普通教育を受けさせる義務を負ふ。義務教育は、これを無償とする。

能力に応じてというのは仕方ないにしても、これほど貧困問題が社会的に大きく取り上げられている中で、ひとしく教育を受ける権利があるというところは矛盾しているのでは？と思います。奨学金という借金を背負って教育を受けることが本当の意味でひとしく教育を受けるということだといえるのか？疑問に思うばかりです。

### 中高生の留学 奨学金で応援



英へ5年で4千万円給付

「グローバル人材育成」を掲げる政府は、海外への留学を奨励している。その一環として、中高生の留学に奨学金を貸付する制度が導入された。...

朝日新聞 朝刊  
2017年6月9日  
26 (教育)

### 生活保護世帯の子 奨学金頼み

堺市・大阪市立大調査 大学生ら収入の7割



進学率93%、一般の半分未満

生活保護世帯の子は、進学率が93%と高いが、奨学金に頼る学生が7割に達している。...

朝日新聞 朝刊  
2017年5月13日  
29 (教育)

### 借入れ3年で600万円 バイト週1

専門学校生20代

専門学校に通う20代の学生が、借入れ3年で600万円を返済するために、週1バイトで働き始めた。...

朝日新聞 朝刊  
2017年5月12日  
28 (教育)



# 教育無償化の課題議論

衆議院 教育無償化の課題議論

【東京21日】菅義偉首相は20日、衆議院で教育無償化の課題を議論した。菅首相は「教育無償化は、社会の未来を担う若者のために、国が果たすべき責務である」と述べ、政府は「教育無償化の推進に努める」と強調した。

菅首相は、教育無償化の推進に努めることについて、政府は「教育無償化の推進に努める」と強調した。また、教育無償化の推進に努めることについて、政府は「教育無償化の推進に努める」と強調した。

菅首相は、教育無償化の推進に努めることについて、政府は「教育無償化の推進に努める」と強調した。また、教育無償化の推進に努めることについて、政府は「教育無償化の推進に努める」と強調した。

## 民進党、大学まで対象

【東京21日】民進党は20日、菅義偉首相の教育無償化の課題を議論した。民進党は「教育無償化の推進に努める」と強調した。また、教育無償化の推進に努めることについて、民進党は「教育無償化の推進に努める」と強調した。

民進党は、教育無償化の推進に努めることについて、民進党は「教育無償化の推進に努める」と強調した。また、教育無償化の推進に努めることについて、民進党は「教育無償化の推進に努める」と強調した。

# 余り玉奨学金に

パチンコ業界40社が協力

【東京21日】パチンコ業界40社が協力して、余り玉奨学金を創設した。この奨学金は、パチンコ業界の余り玉を活用して、大学生の奨学金に充てる。この奨学金は、パチンコ業界の余り玉を活用して、大学生の奨学金に充てる。

パチンコ業界40社が協力して、余り玉奨学金を創設した。この奨学金は、パチンコ業界の余り玉を活用して、大学生の奨学金に充てる。この奨学金は、パチンコ業界の余り玉を活用して、大学生の奨学金に充てる。

朝日新聞 2017年4月22日 6(社会)

読売新聞 朝刊 2017年6月24(政治)

# 児童館 地域で新たな役割



【東京21日】児童館は地域で新たな役割を果たしている。児童館は、地域の子どもたちを支援し、地域社会の発展に貢献している。児童館は、地域の子どもたちを支援し、地域社会の発展に貢献している。

児童館は、地域の子どもたちを支援し、地域社会の発展に貢献している。児童館は、地域の子どもたちを支援し、地域社会の発展に貢献している。

読売新聞 朝刊 2017年1月13日 19(生活)

# 奨学金 受けるときは

【東京21日】奨学金を受けるときは、必要な書類を提出し、審査を受ける必要がある。奨学金を受けるときは、必要な書類を提出し、審査を受ける必要がある。奨学金を受けるときは、必要な書類を提出し、審査を受ける必要がある。

奨学金を受けるときは、必要な書類を提出し、審査を受ける必要がある。奨学金を受けるときは、必要な書類を提出し、審査を受ける必要がある。

読売新聞 朝刊 2017年5月4日 23(生活)

## 第2章:まとめと考察

日本においての貧困は思っていた以上に深刻で6人に1人の割合というのが正直言ってショックだったし、他人ごととは思えない分貧困を改善するために取り組んでいる子ども食堂は地域ごとで差があり、広まっていくにはまだまだ時間がかかるかもしれませんが、利用する側の立場で考えても良い取り組みだと思います。それだけ教育にかかるお金が家計を圧迫していることがわかり、勉強するためには経済的に豊かでないと行きたい学校へも行けないのではないかという気持ちが奨学金に頼る分、将来に大きな不安を抱えたまま夢や目標を持ち続けることが果たして自分にとって良いことなのか？それが幸せにつながるのか？と深く考えさせられました。それだけに教育の無償化を国会で議論されていても本当に無償化になるまでにはどれだけの時間がかかるのか？今も必要で困っている人はたくさんいるので、国のしくみも変えていく必要は十分あります。日本はこんなに物にあふれているけれど、実感の湧かない貧困が蔓延し、決して豊かな国とはいえないのではないかと？本当の意味で豊かさはもっと違うことなのではないかと？

ますます疑問点は増えていくばかりです。さらに深く掘り下げて次の章で調べて考えていくことにします。

# 第3章

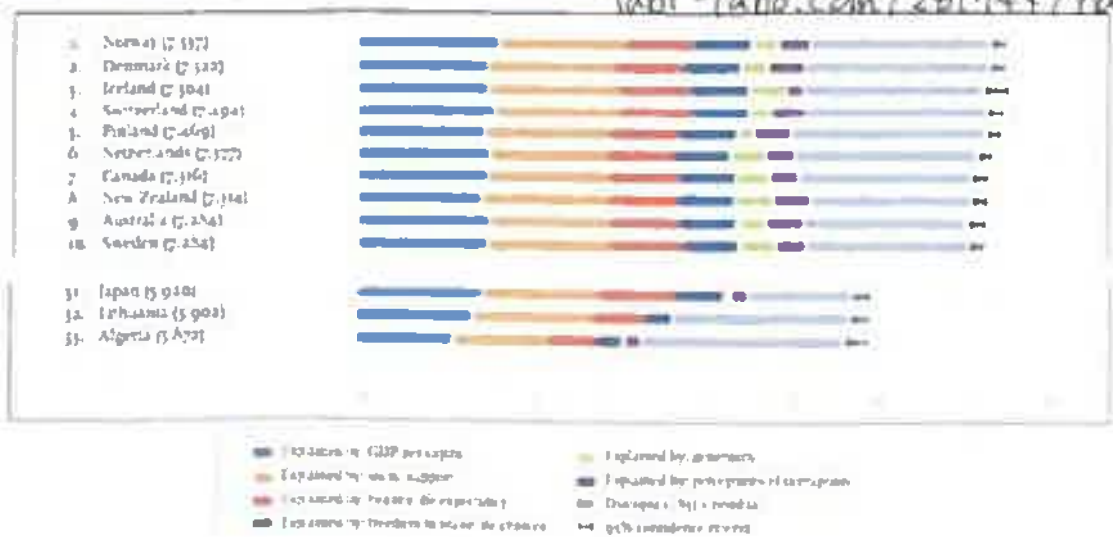
本当の豊かさとは？

# 1. 世界幸福度

毎年3月20日は国連が「世界幸福デー」と決めました。2012年から毎年国連の調査による世界幸福度報告書(世界幸福度ランキング)を発表しており、世界全体を幸福へと導く指標とされています。2017年度版調査対象全155か国の上位ランキングは下記のとおりです。

Figure 2.2: Ranking of Happiness 2014-2016 (Part 1)

<http://tabi-labo.com/291744/happiest-coun/>



- 1人当たり国民総生産(GDP)で示される富の大きさ
- 社会的支援の度合い ■ 健康寿命 ■ 人生の選択の自由
- 寛大さ(寄付の広がり度合い) ■ 汚職に対する認識

「幸福度」を測る指標は上記の大きな6つの要素から成り立っています。まず、その国の健康寿命と人口あたりのGDP。そして以下の4つの項目についての、国民の回答です。



- ・社会的支援（困ったときに頼ることができる親戚や友人がいるか）
- ・社会への信頼（政府や企業は腐敗していないか）
- ・選択の自由（自分の人生において自由に選択ができるか）
- ・寛容さ（過去1か月の間に寄付をしたことがあるか）

以上の項目で、各自が1～10の評価を下します（数字が大きいほど評価は高くなる）。この6つの数値の平均値から幸福度を導き出します。

## 今年の1位は… ノルウェー！

### 2017年のランキングトップ10

- |                 |                   |
|-----------------|-------------------|
| 1.ノルウェー(7.537)  | 6.オランダ(7.377)     |
| 2.デンマーク(7.522)  | 7.カナダ(7.316)      |
| 3.アイスランド(7.504) | 8.ニュージーランド(7.314) |
| 4.スイス(7.494)    | 9.オーストラリア(7.284)  |
| 5.フィンランド(7.469) | 10.スウェーデン(7.284)  |

アメリカは14位、残念なことに日本は51位です。

ではなぜ上位に北欧諸国が多い結果になったのだろうか？

もちろん経済的に裕福で、豊かな自然にあふれ、おいしい食事と美しい景色に満ちていることは、北欧の幸福度を上昇させる要素ではあります。

しかし、理由はそれだけではないはず。

報告書によると、5つの北欧諸国(デンマーク、フィンランド、アイスランド、ノルウェー、スウェーデン)は、アメリカよりも幸福度ははるかに高いと評価されています。

アメリカと比較すると、北欧諸国は個人の自由、社会的支援の数値がはるかに大きく、社会の腐敗度が低い。という結果になっています。北欧は税金が高く、物価も高いから住みにくいと考えていましたが、その分社会保障は充実しているので国民一人ひとりが自立し、余裕を持って生活できる環境が、数値に表れているのかもしれませんが。

#### 一方下位のランキングとして

- 151.ルワンダ(3.471)
- 152.シリア(3.462)
- 153.タンザニア(3.349)
- 154.ブルンジ(2.905)
- 155.中央アフリカ共和国(2.693)

これらの国は基本的には、戦争や内戦が起きている国。幸福という感覚は確かに人それぞれかもしれませんが、戦争や内戦は人の心を確実に不卓にしてしまいます。余裕が持てなくなってしまいます。日本は戦争や内戦のない平和な国でありながらも、政治や世の中に対して不満や不安がたくさんあるので心に余裕の持てない社会になっているのかもしれませんが。

## 2.日本における途上国支援

国の豊かさは単に経済力だけではなく、社会的な支援や信頼も関係していることがわかり、日本は海外への経済的・技術支援を行っていることは知っていたので具体的にどのようなものなのかを調べてみました。

### 【開発協力、ODAとは】

開発協力とは、「開発途上地域の開発を主たる目的とする政府及び政府関係機関による国際協力活動」のことで、そのための公的資金 ODA <Official Development Assistance(政府開発援助)>とといいます。政府または政府の実施機関は ODA によって、平和構築やガバナンス、基本的人権の推進、人道支援等を含む開発途上国の「開発」のため開発途上国または国際機関に対し、資金(贈与・貸付等)・技術提供を行います。なお一般に「経済協力」には下記の図のとおり、その他の公的資金の流れ<OOF>(注:国際協力銀行が行う民間の輸出信用や直接投資に対する金融等)、民間資金及び非営利団体による贈与を含みます。

## 《経済協力の種類》



[mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/about/oda/oda.htm/](http://mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/about/oda/oda.htm/)

### 【開発協力の目的・意義】

日本は国際社会の平和と安全及び繁栄の確保により一層積極的に貢献することを目的に開発協力を推進しています。

飢えや貧困に苦しみ、十分な食料や飲み水が得られなかったり、教育や医療を満足に受けられなかったりする人々を抱える国・地域は、世界196か国・地域のうち146か国・地域(出典: DAC 資料)にも及びます。また、環境・気候変動、水問題、大規模自然災害、感染症、食料問題、エネルギーなど地球規模の問題も山積しています。開発協力を通じて途上国の発展を手助けし、地球全体の問題解決に努める日本に対して世界各国から寄せられる期待は少なくありません。このような期待に積極的に対応していく



ことは国際社会における日本の信頼を培い、存在感を高めることとなります。

また、現在のグローバル化した国際社会では国際社会との相互依存がますます深まっており、国際社会と協力して平和で安定し、繁栄した国際社会を作っていくことは国民の生活を守り、繁栄を実現することにもつながっています。このように開発途上国の安定と発展に貢献することで望ましい国際環境を形成し、そのことを通じて日本国民の利益の増進にも貢献する開発協力は我が国の平和国家としての歩みを体現するものであり、まさに国際協調主義に基づく「積極的平和主義」の実践なのです。

#### 《海賊対策》

- ・ イエメンやオマーンの海上保安機関の日本での研修実施等により沿岸国の能力を向上
  - ・ ソマリア人道支援により、海賊問題の根本的な解決に取り組み取締り
- 我が国の安全・繁栄に直結



年間 2000 隻の日本船舶が航行

日本の海上保安庁による研修の様相

### 〈感染症対策〉

- ・アジア諸国をはじめとする途上国の対処能力を向上
- ・ベトナム国立衛生疫学研究所への無償及び技術協力により、同国の鳥・新型インフルエンザを含む感染症対策能力を大きく向上
  - 我が国への感染症伝播の可能性の低減に貢献



日本の支援で整備された検査実験室

### 〈人材育成→法制度整備〉

- ・アジアをはじめとする途上国の人材育成や法制度整備のための技術協力を実施
  - 被援助国の経済発展に寄与し、日本企業の進出基盤を整備



ベトナムにおける法・司法制度改革支援プロジェクトの  
実施状況

## 【開発協力を巡る環境の変化と対応】

2014年日本のODAは60周年を迎えました。この間日本のODAは途上国の安定と発展に大きく貢献するとともに、途上国との絆を強め国際社会における我が国の地位を向上させる上で、確かな成果を上げてきました。また、平和で安定した国際環境という我が国の安全と発展にとり必要な条件を作り出すためにも大いに役立ってきました。しかし、現在日本そして国際社会も大きく変化し、開発協力を求められる役割も様々に変化しています。このような中、新たな時代の要請に応えるためには従来の枠に囚われず国際社会の新たな課題に適切に対応する必要があります。一方、経済・財政状況が厳しい中 ODA 予算はピーク時から大幅に減少しています。また、世論調査の結果を見ると経済協力を「積極的に進めるべきだ」との意見が減る一方「なるべく少なくすべきだ」との意見が増加傾向にあり開発協力に対する国民の共感が十分に得られているとは言えない状況です。これは日本国内での貧困による経済的な格差にも少なからず影響があるのではないかと思います。世界に目を向けて支援を続けることも大切なことと同時に、国内におけるさまざまな問題にも目を向けて解決に全力をあげて取り組むべきだと考えます。私のような考えは実際に国際ボランティアを体験した方にはどう映るのか？やはり現地での体験談をもっと聞

いて日本における途上国への支援について考えをまとめていきたいと思い、青年海外協力隊で活躍されていた北海道新聞の高木緑さんにお話を聞くことができました。

### ～JICA体験インタビュー 2017.8.4 恵庭市～

JICAのボランティアでセネガルに2年間行かれていた高木緑さんに体験談をまとめた冊子をお借りして現地での様子や高木さんが思ったり感じたりしたことを読ませてもらいました。

セネガルという国のことをインターネットで調べてみると失業率が18%と出ていたのでかなり貧困で苦しんでいるように思っていました。お話を聞いてみると携帯電話、Wi-Fiの使用環境もよく、子どもが家の仕事を手伝うことは当たり前で、失業者があふれて貧困であるということではないようでした。学校も圧倒的に教員の人数が足りないため、生活に欠かせないより重要性のある語学や算数の勉強に時間をかけてしまうので、体育や道徳・図工などの教科は後回しにされがちだそうです。さらに教員によるストライキも日常的にあるため授業がストップされることも多く、やはり日本と教育に対する考えは根本的に違うようです。そして高木さんのお話で一番印象的だったのが、ボランティアとして派遣されても何かをする上で結果



ではなく手段＝魚を釣ってあげるのではなく、釣り方を丁寧に教えるということ。大変だけれどそこにやりがいを感じるんだということ。長く住んで慣れ親しんでいた国を離れて全く経験したことのない場所で生活するのだから、コミュニケーションをとることに高木さんも苦労されたようで、そこは文化や環境の違いはあるけれどやりがいを感じられるには人間としての心のつながりの大切さみたいなものが必要なのではと強く思いました。

高木さんには次にまたボランティアとしてどこか行ってみたい地域はあるのかたずねてみると、日本での暮らしの便利さや自由さを知った上で青年海外協力隊としてセネガルでの活動を経験してきたので、今は行ってみたいという気持ちはないそうです。その上で高木さんにとって幸せとはどんなことなのか？とたずねたところ、「心に余裕があり、自分自身でなにが幸せなのかを見つけ持っている人なのは。」と答えてくださいました。私にはまだ難しくてすぐに見つけられる気はしませんでした。高木さんのような便利さや自由が当たり前とそうでないことの生活のどちらも経験してきたからこそわかる言葉なのかもしれません。とても貴重なお話を聞けて良かったです。



# 第4章

## まとめと考察

## ～幸せのカタチ～

今回大きなテーマで挑んだ調べる学習。

紛争に巻き込まれて家や家族を失い、身体や心が傷ついている人々が世界中には今もなおたくさんいて、確実に貧しい生活をしていることに「なんて不幸でかわいそう」と気の毒に思っていました。緊迫した状況の中で送られてくる田辺先生の写真に写る人々ほどの顔も笑顔にあふれ、不幸なんて感じさせないものでした。お金があつて、自由があつて、欲しいものを手に入れて満足できる生活が幸せなんだと私はずっと思っていました。調べていくうちに私が思うことは「幸せなことではなく、むしろそのことの方が不幸なことなのでは」と感じるようになりました。お金や物は手に入れても満足することなくどんどん次の欲が出てくるし、自由がありすぎるともっと自由になるために楽をしようとするし、それが当たり前前の生活しかしたことがなかったのも他に考えがなく、なにも感じないで過ごしていましたが、田辺先生は明日の生活がどうなるかわからない人達を献身的に支えている生活の方が日本にいるよりずっと心が洗われるといていたこと、日本の生活の便利さ、自由さを知った上でセネガルでのボランティアを経験し、経験してきたことを生かして日本で活躍されている高木さん。もし私が海外で同じような体験をしたあと何を感じ、



どういう形の生き方を選ぶのか。今はまだわからないけれど将来に向けての私自身の夢も少しずつ見えてきました。だからこそ私なりに結論としていえる幸せというものは・・・

それは明日への希望。

希望がある＝未来のこと だと思います。

海外のボランティアに興味を持ち、私も早くその一員になるために中学生の立場で何ができるのか？たぶん今はまだ何もできないだろうと思っていた矢先に、貧困は海外だけでなくここ日本のごく身近で起こっていることも知り、私には知らないことが多すぎてまだまだいろんなことを勉強していかななくてはならないという気持ちにもなりました。勉強すること、知らなかったことを知るようになることはさまざまな立場の人の気持ちになって考えるきっかけにもなるので心も豊かになります。心の豊かさこそが真の豊かさ、お金や物では埋めることのできない大切なものなのではないかと気づかされました。

その一つに私は携帯電話を持っていません。高校に行くまで買わないという家での約束をしたにもかかわらず、周りの友達が持っていて使

利な情報の交換、共有をしているのを見るとうらやましくて買ってほしいと何度もお願いしていました。便利なことは豊かなことだと考えていたからです。しかし、今ではそうは思いません。豊かさの価値は人それぞれ違うこともわかったし、不自由なことがいい場合もあるからです。

便利さばかりを追求した結果、格差も生まれこのままだと日本は生きにくい世の中になってしまいます。多少不自由でも心が豊かであれば、夢を見ることをあきらめずに生きることを楽しめるのではないかと思うのです。

本当の幸せとは、夢を持ち、  
豊かな心で生きることを  
楽しむこと。



参考・引用文献リスト(本を参考にした場合)

作品名 幸せのカタチ  
あなたの名前 渡邊 七洋

NO	著者名	書名	出版社名	出版年	ページ	図書館名 とせいきゅう記号
1	佐藤美由紀	世界でもっとも貧しい大統領 ホセ・ムヒカの言葉	双葉社	2015.7.19	110	恵庭市立図書館
2	くさまよしみ	世界でいちばん貧しい大統領のスピーチ	汐文社	2015.3.10	31	恵庭市立図書館
3	アンドレス・ダンサ	悪役 世界でいちばん貧しい大統領の本音	汐文社	2015.1	321	恵庭市立図書館
4	ジェレミー・シーブルック	世界の貧困 1日1ドルで暮らす人々	青土社	2005.8.10	193	恵庭市立図書館
5	黒田茂夫	なるほど知図帳世界2016	昭文社	2016	213	恵庭市立図書館
6	遠藤文雄	今がわかる 時代がわかる世界地図	成美堂出版	2016	271	恵庭市立図書館
7	ジャン=クリストフ・ヴィクトル	地図で読む世界情勢	CCCメディアハウス	2015.9.28	110	恵庭市立図書館
8	池上彰	ニュースに登場する世界の環境問題	さ・え・ら書房	2011.3	31	恵庭市立図書館
9	池田和博	ワールド・ウォッチ 地図と統計でみる世界	丸善出版	2014.2.10	143	恵庭市立図書館
10	Dカーラン&Jアベル	番書で貧困はなくせるのか?	みすず書房	2013.1.28	324	恵庭市立図書館
11	橋玲	貧乏はお金持ち	講談社	2009.6.5	311	恵庭市立図書館
12	MSF日本	妹は3歳、村にお医者さんがいてくれたなら。	合同出版	2013.8.30	159	恵庭市立図書館





参考・引用文献<sup>1</sup>(本を参考にした場合)

作品名: 幸せのカタチ  
 あなたの名前: 渡邊 七洋

NO	著者名	書名	出版社名	出版年	ページ	図書館名とせいぎゅう記号
1	池上彰	改訂版! はてな? なぜかしら? 日本の問題	教育画劇	2016.4.1	56	恵庭市立図書館
2	松本伊智朗 他	子供の貧困ハンドブック	からがわ出版	2016.11.30	239	恵庭市立図書館
3	中川雅之	ニッポンの貧困	日系BP社	2015.8.31	242	恵庭市立図書館
4	宇都宮健二 湯浅誠	反貧困の学校 貧困をどう伝えるかどう学ぶか	明石書店	2008.10.10	254	江別情報図書館
5	宇都宮健二 湯浅誠	反貧困の学校2 いま「はたらく」が危ない	明石書店	2009.8.10	188	江別情報図書館
6	東海林智	貧困の現場	毎日新聞社	2008.8.30	241	江別情報図書館
9	山野良一	子どもの貧困-日本・学力・心身・社会におよぼす影響	光文社	2008.9.20	273	江別情報図書館
10	子どもの貧困-日本・学力・心身・社会におよぼす影響	貧困の中の子ども 希望って何ですか	ポプラ社	2015.3.3	237	江別情報図書館
11	石井昭男	子どもの貧困白書	明石書店	2009.9.4	251	江別情報図書館
12	橋本健二	家族と格差の戦後史 1960年代日本のリアリティ	青弓社	2010.1.22	231	江別情報図書館
13	鷹原咲子	子どもの貧困と教育機会の不平等 就学援助・学校給食・母子家庭をめぐって	明石書店	2013.9.30	249	江別情報図書館
14	中川雅之	ニッポンの貧困	日系BP社	2015.8.31	242	北海道立図書館
15	松本伊智朗 他	子どもの貧困ハンドブック	からがわ出版	2016.11.30	239	北海道立図書館

参考文献

(新聞記事を参考にした場合)

作品名:幸せのカタチ

あなたの名前:渡邊 七洋

記事を書いた人の名前	新聞記事名	新聞紙名	出版年月日	朝夕刊	ページ
野上英文	「世界で一番貧しい大統領」東京で講演	朝日新聞	2016.4.8	朝刊	13(国際)
倉茂由美子(カイロ)	モスル奪還「最終決戦」	読売新聞	2017.6.2	朝刊	14(国際)
渡辺淳基(アルビル イラク北部)	モスル奪還 最終段階	朝日新聞	2017.5.17	朝刊	14(国際)
(アルビル イラク北部)	イラク自爆攻撃 警官ら35人死亡	朝日新聞	2017.5.21	朝刊	5(国際)
(アルビル イラク北部)	イラク連続テロ 20人以上が死亡	朝日新聞	2017.5.31	朝刊	9(国際)
藤田航一(ハジル)	モスルには戻れぬ	毎日新聞	2017.7.4	朝刊	2(国際)
藤田航一(ハジル)	モスル避難民 消えぬISの恐怖	毎日新聞	2017.7.4	朝刊	7(社会)
仙波理(撮影)	IS支配 脱出の末	朝日新聞	2017.5.22	朝刊	14(国際)
高橋健次郎	奨学金受けるときは	読売新聞	2017.5.4	朝刊	23(生活)
沢木香織	生活保護の子 奨学金頼み	朝日新聞	2017.5.13	朝刊	29(教育)
三島あずさ 他	入学準備金入学前に	朝日新聞	2017.2.4	朝刊	27(社会)
大久保真紀	余り玉 奨学金に	朝日新聞	2017.4.22	夕刊	6(社会)
竹之内知宜	児童館 地域で新たな役割	読売新聞	2017.1.13	朝刊	19(暮らし)
	教育無償化の課題議論	読売新聞	2017.6.2	朝刊	4(政治)
貞国聖子	返済ペースを選択、免除も検討	朝日新聞	2016.1.30	朝刊	34(教育)
宮坂麻子	中高生の留学 奨学金で応援	朝日新聞	2017.6.9	朝刊	26(教育)

	子どもの栄養 所得で格差	北海道新聞	2017.7.31	朝刊	1(総合)
鈴木淑子	人はなぜ長時間労働するのか	朝日新聞	2017.4.22	朝刊	4(暮らし)
高木緑	高木緑のセネガル通信	北海道新聞	2014.12.2	朝刊	23(空知版)

参考文献

(Webページを参考にした場合 作品名: 幸せのカタチ  
あなたの名前: 渡邊 七洋

Webページを制作した人・団体名	Webページ名	Webサイト名	更新年月日	URL	アクセス年月日
シルトク	シルトク	ムヒカ文藝雑報日スピーチ	2017.4.9	shirutoku.info	2017.5.3
ウィキメディア財団	ウィキペディア	ホセムヒカ	2017.7.29	ja.wikipedia.org/wiki	2017.8.1
ボランティアプラットフォーム	NGOボランティアプラットフォーム	ストリートチルドレンとは*		volunteer-platform.org/street	2017.8.1
TRT	TRT日本語	モスルから逃れる人々*	2017.3.20	trt.net.tr/japanese/shw-ja	2017.7.22
阿部彩	貧困統計ホームページ	父親・母親の年齢別子どもの貧困率	2017.6.19	hinkonstat.net	2017.7.23
池田晴幸様	世界幸福度	2017年どこが1位?	2017.5.26	lab-labo.com/2017/4/happiest-country	2017.6.4
外務省	途上国支援	開発協力-ODAってなんだろ?	2016.11.11	mofa.go.jp/mofa/gaika/oda/about/oda/oda.html	2017.6.4
HUFF POST	HUFF POST	日本の子どもの幸福度	2014.3.12	huffingtonpost.jp	2017.6.10
HUFF POST	HUFF POST	最新世界幸福度ランキング2016	2017.1.3	huffingtonpost.jp	2017.6.10
Petite New York	Petite New York	世界一番幸せな国はどこ?	2017.3.26	petite.com/dary/world-happiest-country	2017.7.24
向田麻衣		その途上国支援、本当に必要ですか?		logmi.jp/28553	2017.7.24
		悲化する日本の「貧困率」	2014.8.29	nippon.com	2017.7.30
ワールドビジョン	国際協力NGOワールドビジョンジャパン	世界の貧困と子どもたち	2017.6.30	worldvision.jp	2017.7.30